

令和2年(2020年)8月31日
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第2号)

令和2年8月31日(月)9時30分頃、県琵琶湖保全再生課の職員が琵琶湖文化館周辺でアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学研究センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

これまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「今日の琵琶湖」(<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)をご覧ください。

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
琵琶湖文化館周辺 (大津市打出浜)	8月31日 9時35分	7m×24m	4	33.4	アババ属 65,000 オシロリア属 26

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



琵琶湖文化館周辺で確認されたアオコ